

五、参加者、 四一六名

六、会場に掲げたスローガン

○ 皇道政治の徹底を期す

○ 日本滿洲經濟聯盟樹立

○ 亡國の資本主義機構打倒

○ 一君万民の國体精神に立脚せよ

○ 皇國鐵血行動（敵國を命ぜらる）

○ 國家統制經濟に依り國民生活の保障を期す

○ 勞働者、農民、市民、軍人の結合（軍人の割除を命ぜらる

○ 國民運動に依り金權支配を廢絶せよ

○ 搾取なき新日本の建設を期す

七、大會の状況

(1) 開會の辭（午百四時） 高 次 昇

今や吾等の祖國日本は資本主義の横行に依り緊蹙の危

きに陥つてゐる。滿蒙の權益を放棄せざるとすれば、
世界を相手に戦はざるべからず。

この國勢を貢よものは既成政黨や共產主義者に非らず
唯吾等の新黨あるのみ。

休憩し四時三十五分再開

此の閣本邦所在地問題にて引續き論議

(2) 議長、副議長選舉 司會者（高次昇）一任

議長 光 實 悦 心

副議長 岡 部 乙 實

(3) 書記任命

原 野 勇 外二名

(4) 各種委員の選任

宣傳起草委員 光 實 著 外一名